

平成29年10月27日

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

都 城 市
宮崎河川国道事務所

記 者 発 表 資 料

いよいよ着工！「都城かわまちづくり着工のつどい」を開催

国土交通省の支援制度に登録された「都城かわまちづくり計画書」に基づく河川整備が、いよいよ11月から始まります。

これまで「都城かわまちづくり計画」に携わってこられた方々や地域の子供達に、事業内容等を知って頂くことを目的として、「都城かわまちづくり着工のつどい」を開催します。

また、事業内容等の説明の他に、カヌー体験やバーベキューなど、水辺で楽しく過ごしながら川の駅公園周辺のかわまちづくりについて意見交換も行います。

【着工のつどい概要】

- ① 日 時：平成29年11月4日(土) 10:00～14:00
- ② 場 所：川の駅公園前の大淀川高水敷（別紙1）
- ③ 出席予定者：・池田宜永都城市長
・鈴木彰一宮崎河川国道事務所長
・「都城かわまちづくり検討会」委員（別紙2）
・「みやこんじょかわまち会議」委員（別紙2）
・地域の子供達とその保護者
- ④ 次 第：（別紙3）のとおり

※「かわまちづくり」とは、河川の秘められた魅力や価値を引き出すことで、地域の「顔」、そして「誇り」となる水辺空間の形成を目指す取り組みです。

※報道取材は自由です。取材を希望される場合は、事前に下記問い合わせ先までご連絡下さい。

【記者発表に関する問い合わせ先】

都 城 市

代表：0986-23-2613

土木部 道路公園課 課長 山元 通雅

主幹 紺谷 典生

国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所

代表：0985-24-8221

技術副所長 飯田 茂幸（内線204）

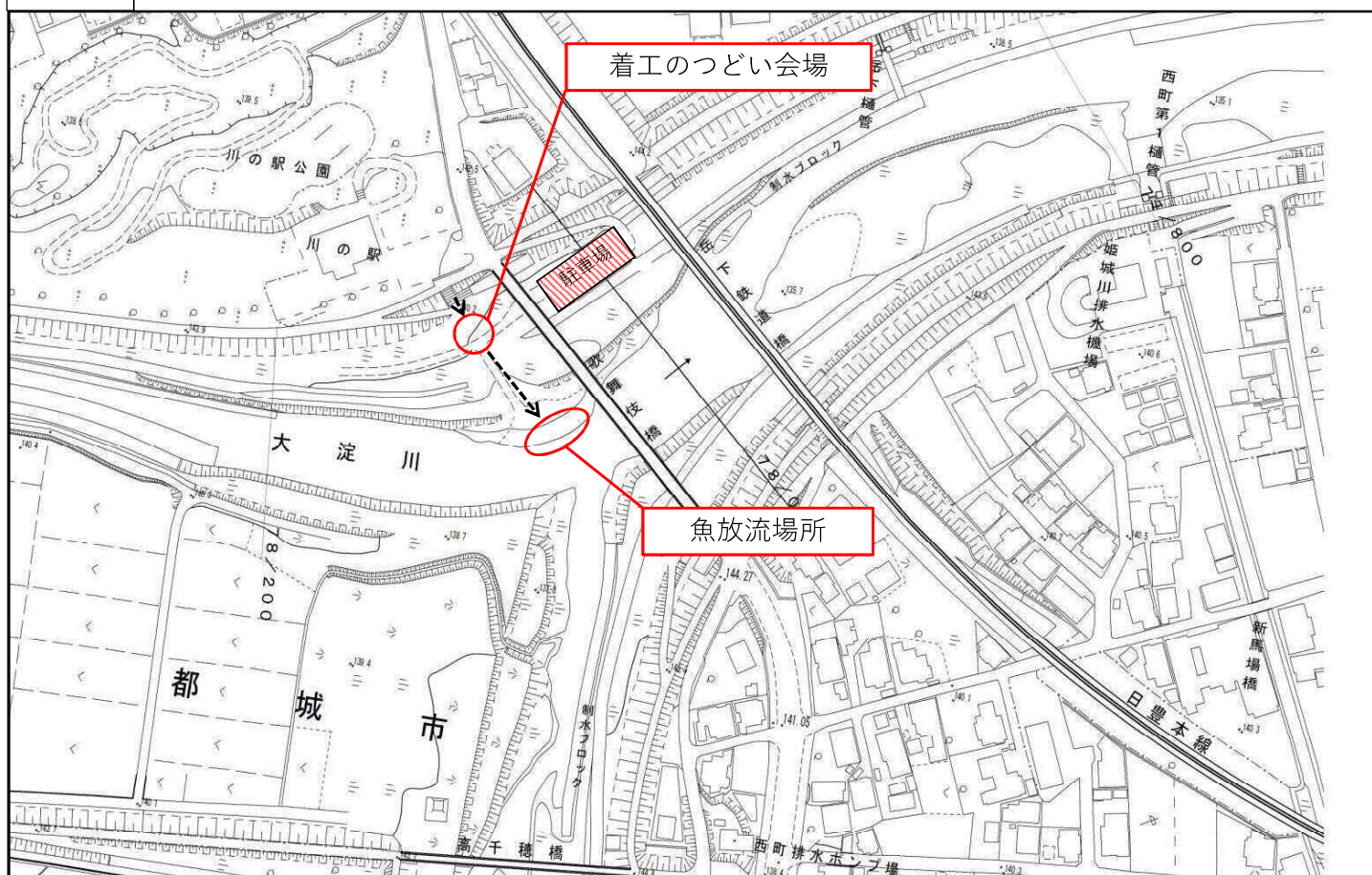
河川管理課長 工藤 秀樹（内線331）

「都城かわまちづくり着工のつどい」会場案内図

場所：都城市川の駅公園前の大淀川河川敷



拡大図



「都城かわまちづくり検討会」「みやこんじょかわまち会議」委員名簿

都城かわまちづくり検討会		みやこんじょかわまち会議	
所 属	役 職	所 属	役 職
南九州大学 環境園芸学部 環境園芸学科	教授	南九州大学 環境園芸学部 環境園芸学科	学 生
淡水漁業協同組合	組合長	淡水漁業協同組合	顧問
都城観光協会	会長	都城観光協会	理 事
都城商工会議所	会頭	都城商工会議所 振興課	主任主事
都城青年会議所	理事長	都城青年会議所	監 事
特定非営利活動法人 都城大淀川サミット	理事長	都城大淀川サミット	副理事
特定非営利活動法人 みやざき技術士の会	幹事	特定非営利活動法人 都城大淀川サミット	事務局長
都城カヌークラブ	代表	特定非営利活動法人 みやざき技術士の会	幹 事
都島自治公民館	館長	都城カヌークラブ	代 表
下長飯自治公民館	館長	NPOどんぐり1000年の森をつくる会	顧問
甲斐元自治公民館	館長	日本野鳥の会 宮崎県支部	会員
宮崎県都城土木事務所	所長	都島自治公民館	館 長
都城市教育委員会	部長	甲斐元自治公民館	館 長
都城市商工観光部	部長	西町自治公民館	館 長
都城市土木部	部長	都城土木事務所 河川砂防課 河川砂防担当	主 査
国土交通省 宮崎河川国道事務所	所長	都城市環境森林部 環境政策課	主 査
		都城市商工観光部 みやこんじょPR課	主 事
		都城市教育委員会 生涯学習課	副主幹
		都城市教育委員会 文化財課	主 査
		都城市土木部 道路公園課	副主幹
		都城市土木部 道路公園課	主 査
		国土交通省 宮崎河川国道事務所 都城出張所	出張所長

「都城かわまちづくり着工のつどい」次第

【第一部】 10:00～10:40

- ・ 主催者挨拶（宮崎河川国道事務所 鈴木事務所長）
- ・ 都城市長挨拶（都城市 池田市長）
- ・ 事業概要説明
- ・ 都城かわまちづくり検討会委員長挨拶

（平岡委員長：南九州大学教授）

- ・ 稚魚放流
- ・ 閉会

【第二部】 11:00～14:00

- ・ カヌー体験
- ・ 意見交換会（BBQ）

【その他（展示関係）】

- ・ パネル展示（イメージパース）
- ・ 整備計画模型展示

<参考①>

「都城かわまちづくり」 これまでの経緯

H 2 6 . 1 1

都城かわまちづくり検討会設立

H 2 7 . 3

「都城かわまちづくり計画書」策定

H 2 7 . 6

都城かわまちづくり計画書 手交式

※平岡委員長（南九州大学教授）から池田都城市長へ「都城かわまちづくり計画書」を手渡し

H 2 7 . 8

都城かわまちづくり実行委員会（みやこんじょかわまち会議）設立

※H 2 9 . 1 0 現在、1 5 回の会議を実施し、具体的な利活用・維持管理計画を検討している。

H 2 8 . 3

「都城かわまちづくり計画」が国土交通省の「かわまちづくり支援制度」へ登録

H 2 8 . 4

かわまちづくり認定登録証授与式

※宮崎河川国道事務所 鈴木所長から池田都城市長へ授与

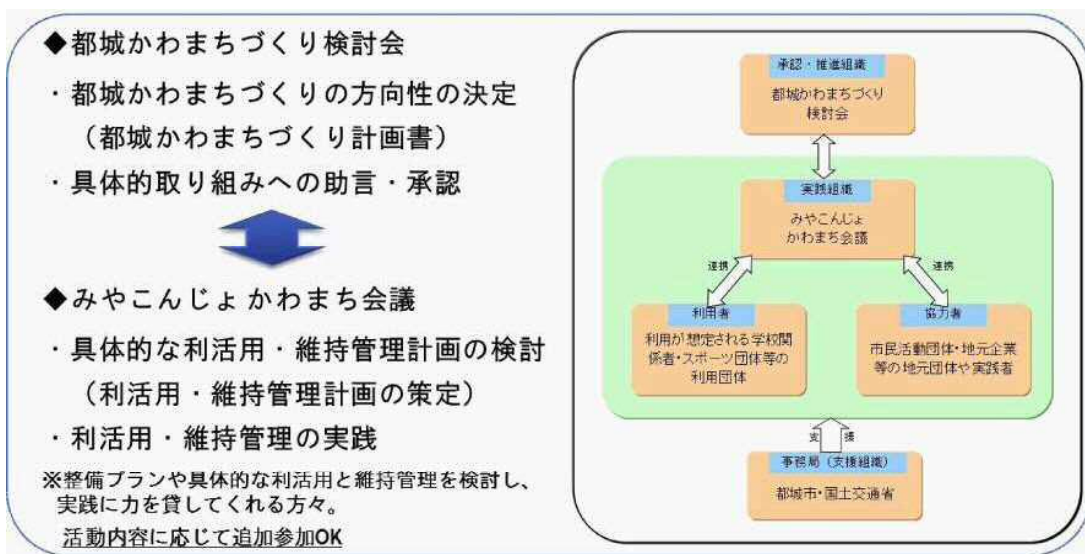
H 2 9 . 1 1

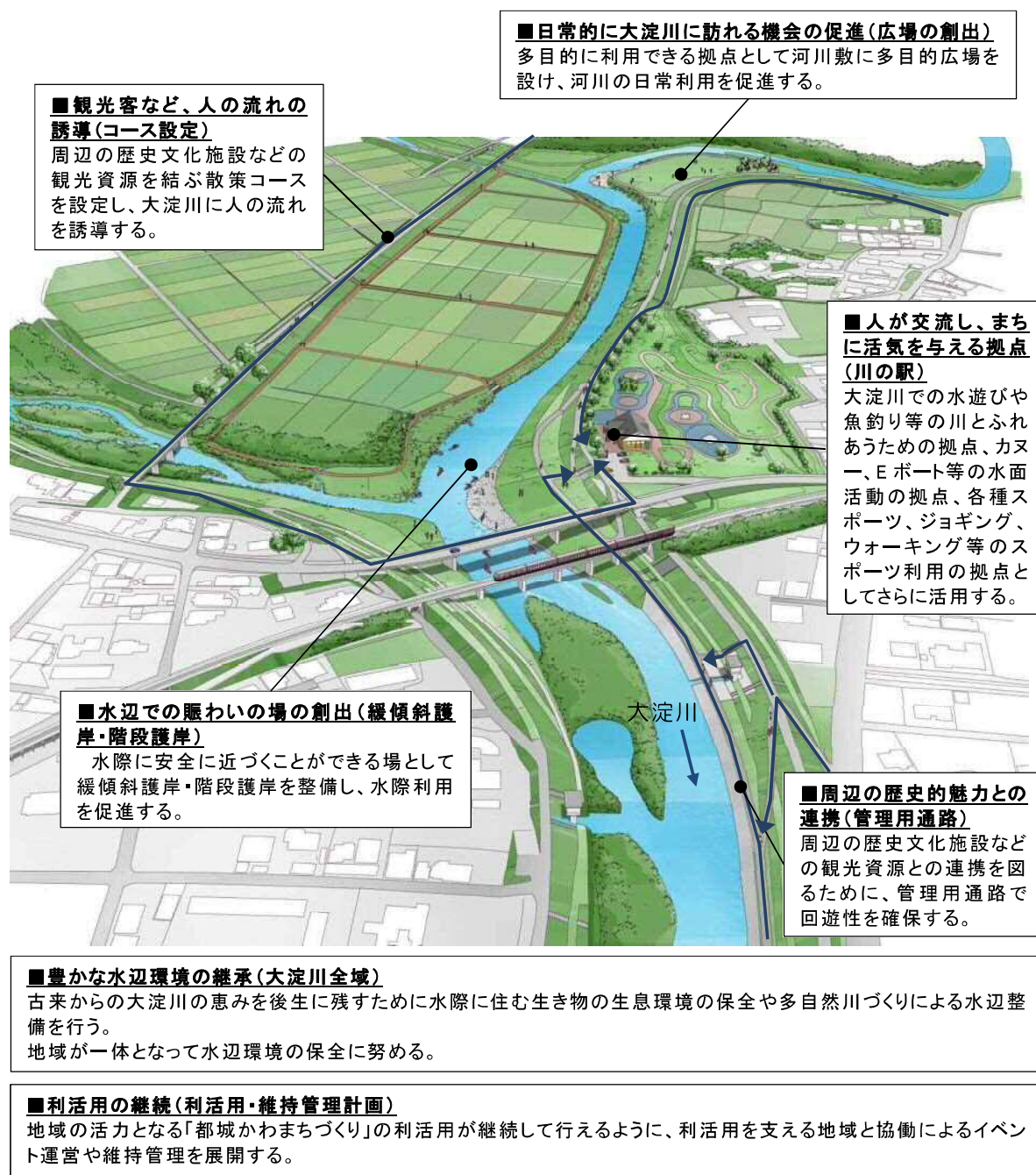
河川整備へ着手（着工のつどい）

H 3 2 年度

整備完了予定

<都城かわまちづくり推進体制>

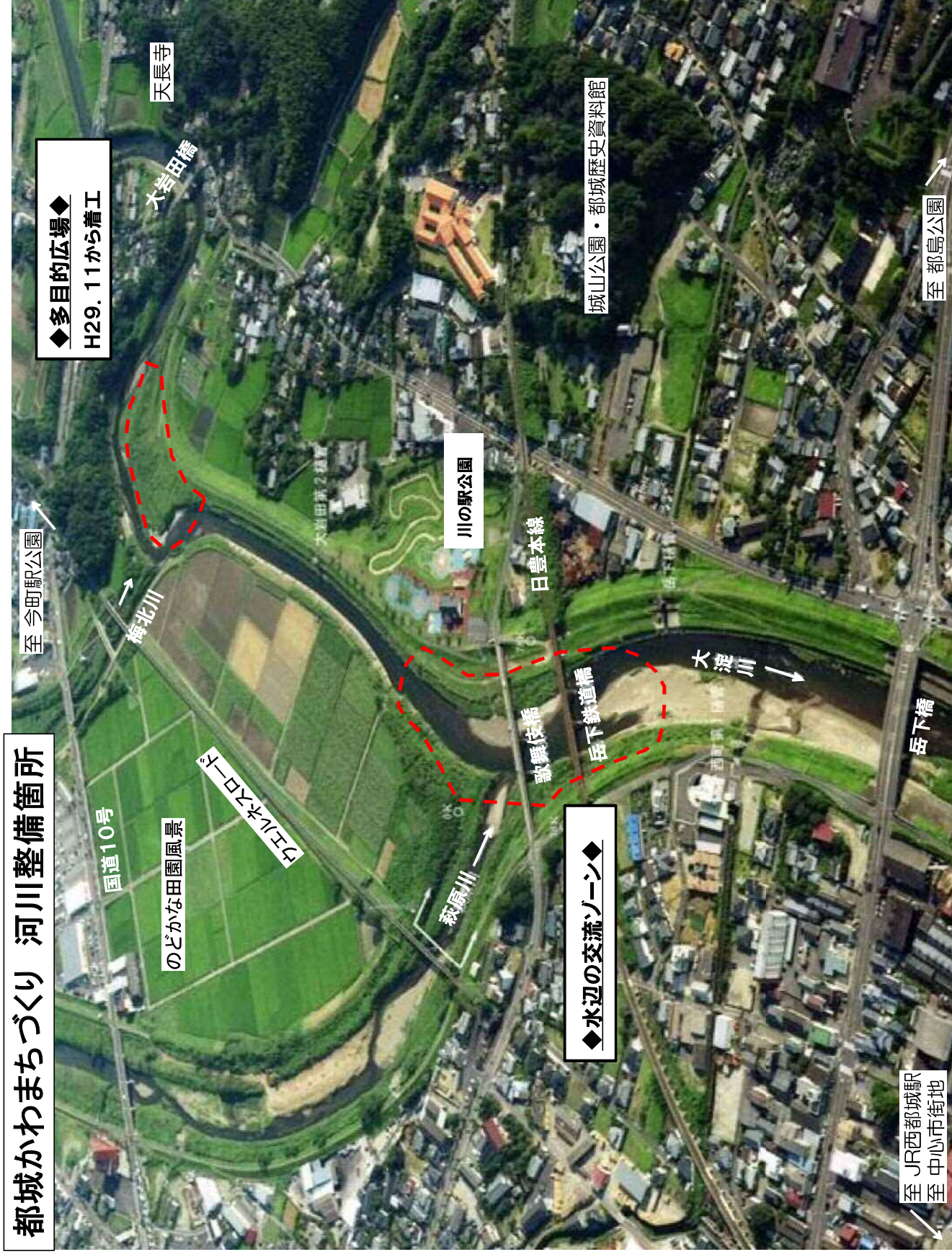




都城かわまちづくりの全体像
 (都城かわまちづくり計画書より)

<参考③>

都城かわまちづくり 河川整備箇所

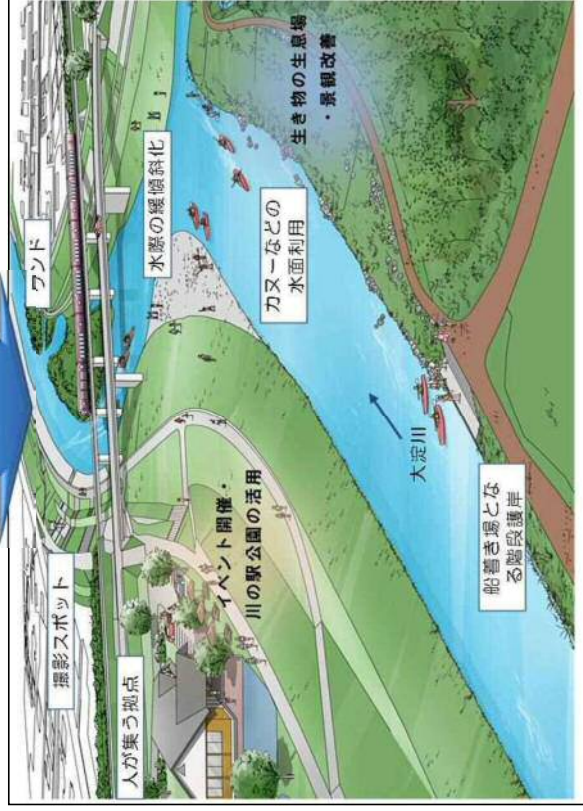


都城かわまちづくり 河川整備イメージ

水辺の交流ゾーン



川の駅公園の前面に位置する大淀川は、水際に落差がある場所や草が生い茂る場所があり、水辺に近づきにくくなっています
休日には、川の駅公園は親子連れなどで賑わいますが、隣接する大淀川にまで足をのびず人は少なく、川とのつながりが希薄になっていました



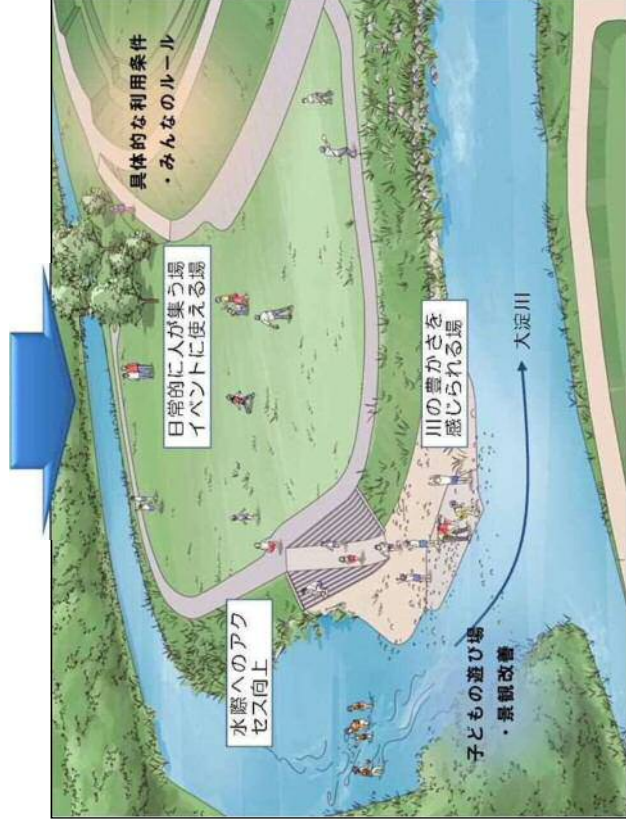
両岸に通路を整備し、水辺まで安全に歩いて行けるようにします
川の駅公園側ではイベント・お祭りが開催できるように、その反対側では生き物観察ができるようにします

参考④

多目的広場



梅北川合流点付近の大淀川河川敷は、かつては広場利用されていましたが現在は平坦でなく雑草が茂っており、利用が困難な環境です



凹凸が大きい草むらを広場につくって芝を張り、日常的に地域で管理しながら、多目的広場として自由に利用できるようにします
また、水辺にも安全に行けるようにします

かわまちづくり支援制度

～良好なまち空間と水辺空間の形成～

観光などの活性化に繋がる景観・歴史・文化等の河川が有する地域の魅力という「資源」や地域の創意としての「知恵」を活かし、地方公共団体や地元住民との連携の下で立案された、実現性の高い河川や水辺の整備・利活用計画による、良好なまちと水辺が融合した空間形成の円滑な推進を図ります。

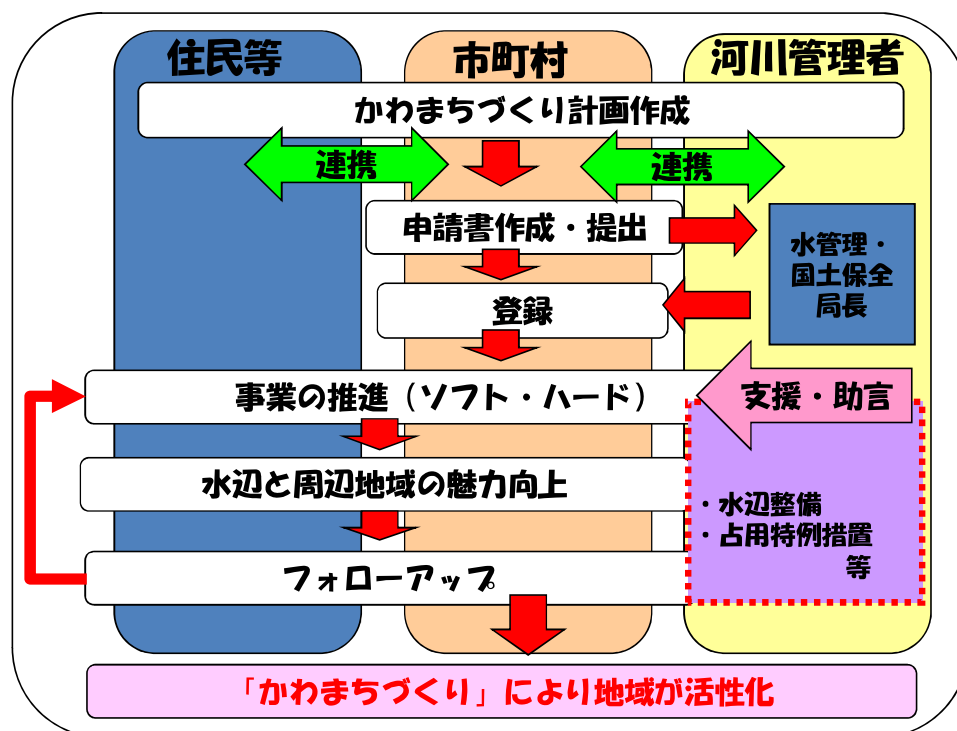
○事業概要

ソフト支援：民間事業者による河川敷のイベント広場やオープンカフェ等への利用制度（都市及び地域の再生等のために利用する施設に係る占用の特例）等を活用、河川管理者として「地域づくりのためのフォローアップ」を積極的に支援。

ハード支援：治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理施設の整備を通じ、まちづくりと一体となった水辺整備を積極的に支援。



管理用道路をフットパスとして活用（最上川）



図：かわまちづくりの流れ